

こ い で ひ ろ あ き

小出裕章さん



講演会

子どもたちの未来のために小出さんと考えよう！
福島の、わたしたちの、いまとこれから——



お砂あそび
してもいい？

放射能は
目には
見えないね

生きている君たちが 生きて走りまわる土を
あなたに残しておいてやれるだろうか 父さんは…
「私の子どもたちへ～父さんの子守唄～」 (笠木 透)

私たちが子どもたちのために
残しておいてやれるものはなんでしょうか。
今、私たちが知らなければならないこと、
やらなくてはならないこと、できること。
みんなで学び、考え合いましょう。

2016年 1月24日(日)
13:30 ~ 15:30
山口県教育会館ホール

〒753-0072 山口市大手町 2-18 TEL083-922-0383

[参加費] 一般 800円 学生 500円 ※当日は各 200円UP
18歳以下無料

[チケット取扱い] 山口情報芸術センター・CS赤れんが・
三好屋・サンパークあじす・アスピラート(防府)その他

[託児サービス] 子ども 1人 300円 ※1/14(木)までに要申込



【小出裕章さん / プロフィール】

元京都大学原子炉実験所助教。松本市在住。

1949年 東京生まれ

1972年 東北大学工学部原子核工学科卒業、

1974年 同大学院工学研究科修士課程終了(原子核工
学)、京都大学原子炉実験所に入所。放射線計測、原子

力安全を専門とする。2015年3月 定年退職。

原子力の平和利用に夢を抱いて大学に入学。しかし原子力を学ぶ事でその危険性を、「原発は差別の象徴だ」ということに気づき伊方原発裁判、人形峠のウラン残土問題、JCO 臨界事故などで放射線被害を受ける住民の側にたつて活動。原子力についての危険性を40年間訴え続けている。福島事故後の国会でも参考人として発言し、大きな反響を呼ぶ。

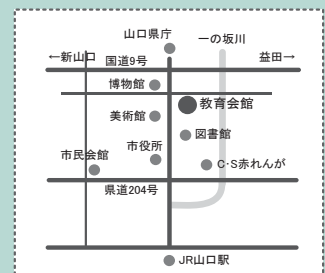
著書にベストセラーになった『原発のウソ』(扶桑社新書)、『原発はいらない』(幻冬舎)、『隠される原子力・核の真実—原子力の専門家が原発に反対するわけ』(創史社)、『原発と戦争を推し進める愚かな国、日本』(毎日新聞出版) ほか多数。

主催: 「小出裕章さん講演会」山口実行委員会

後援(予定): 山口県・山口市・山口市教育委員会・朝日新聞社・毎日新聞・中国新聞・山口新聞

連絡: 山口実行委員会 / 事務局 〒753-0047 山口市道場門前 1-2-19 さぼらんで気付(世話人代表 Humming Bird)

koide124ya@gmail.com TEL090-5697-9161(usui)



[協賛団体] Humming Bird※ こどもステーション山口※ 西京シネクラブ※ わっか屋※

(協賛団体募集中)

※のところには前売り券を置いています。